ORCA 入院定期処方 一括作成システム

Ver-01.00.000

和幸システム有限会社

はじめに

OORCA 入院定期処方 一括作成システム(以下、本システムと略す)は、ORCAに入力されたデータの中で、入院患者の定期処方のデータをAPI経由でORCAに送り、一括で作成するシステムです。

起動と終了

起動は、プログラムメニューから、ORCA 入院定期処方 一括作成を起動して下さい。 終了は、メイン画面の終了ボタンをクリックして下さい。

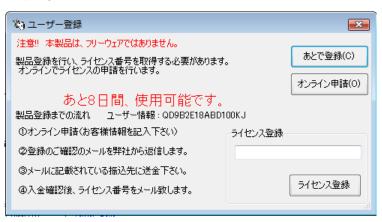
ライセンスの登録

本システムは、ライセンス登録を行わないと、一定期間経過後は、使用できなくなります。

次の画面が表示されたら、オンライン申請をクリックして下さい。

試用する場合は、あとで登録をクリックして業務を開始して下さい。

ライセンスを登録する場合は、ライセンス登録欄に指定の内容を入力後、ライセンス登録をクリックして下さい。



オンライン申請の画面です。インターネット経由で登録画面が表示されますので、必要事項を記入して、 送信ボタンをクリックして下さい。

ライセンス登録のご案内メールをお送りしますので、その内容に従って下さい。

ORCA 入院定期処方 一括作成 ユーザー申請

下記のフォームに入力後、送信ボタンをクリックして申請下さい。購入方法のメールお送り致します。	
ご入金確認後、購入バスワードを送付致します。	
個人情報に関しては、当社内で厳重管理し、第三者に公表することはありません。	
The state of the s	
We will a many a some state to the first state to	
尚、フリーメールのアドレスでの申請は、お断りしております。	

必要項目を入力し、送信ボタンを押して下さい (※の部分は必須項目)					
ユーザー情報 ※	W9B2E18ABD100P	(このまま変更しないで下さい)			
ふりがな ※ 全角ひらがなで指定					
ご担当者氏名(漢字)※					
E-Mailアドレス ※ 全て半角 で指定					
医療機関名※					
所属					

メイン画面

本システムのメイン画面です。終了ボタンをクリックすると業務を終了します。



初回起動時の ORCA 設定

初回起動時または ORCA と接続ができない場合、ORCA の情報を登録する必要があります。 手動で実行する場合は、メイン画面のツールメニューの ORCA 設定をクリックします。

ORCA の主サーバーの IP アドレス、患者番号の桁数、データベース接続の情報を指定します。 指定が終わったら、保存をクリックします。



次に、ORCA の API 設定を行います。ツールメニューの ORCA API 設定をクリックします。 ホスト名からパスワードを指定します。

API 送信間隔は、多量のデータを作成する際に、送信する間隔を指定します。送信間隔が短いとエラーになる場合があります。

指定が終わったら、保存をクリックします。

。 Garca APIの設定		X
仕様設定		
ホスト名		保存(S)
ポート番号	8000	キャンセル
ユーザー名	ormaster	
パスワード	жжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжжж	
API送信間隔	10 秒 (1-60)	
		.d

本システムの運用に関して

本システムは、ORCA の API 経由で中途データを作成し、日報の入院診療データー括登録で、患者データとして入力されることを想定しています。

また、長期入院の病院に関しては、病棟ごとに定期処方日が曜日で決められている等を前提にしています。 さらに、定期処方日に臨時処方も多数行われるということを前提にしています。

そのため、運用開始の時点で、患者単位に定期処方を登録し、そのデータをもとに、定期処方のデータを一括作成する運用になります。

しかし、予め定期処方を登録せず、定期処方日のデータを利用し、臨時処方をORCA上で削除するという運用も可能ですので、実情に合わせてご利用下さい。

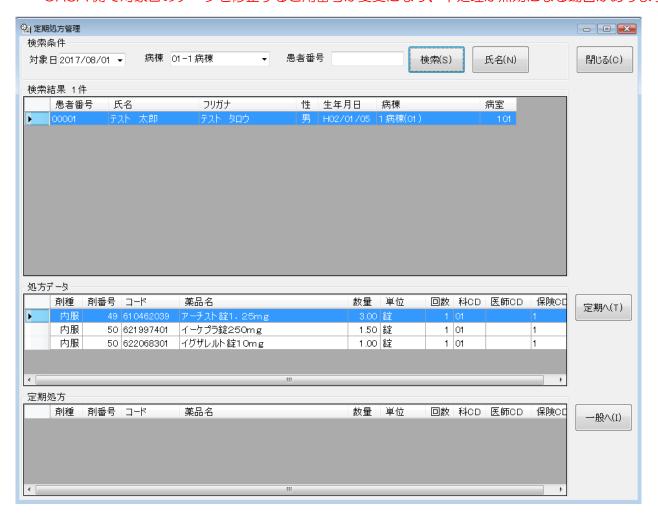
定期処方データの選択

定期処方の指定を行います。メイン画面の定期処方管理ボタンをクリックします。

定期処方日と条件を指定し、検索ボタンをクリックします。対象患者の処方データが表示されます。 氏名ボタンでは、氏名検索画面が表示されます。

処方データに表示された処方から定期処方を選択(クリックして反転)し、定期へボタンをクリックすると、剤番号単位で定期処方として登録されます。間違った場合は、定期処方欄で、一般への処理を行って下さい。

ORCA 側で対象日のデータを修正すると剤番号が変更になり、本処理が無効になる場合があります。



定期処方データの一括作成

定期処方のデータを一括して作成し、中途データとして API 経由で ORCA に送ります。 メイン画面の定期処方一括ボタンをクリックします。

対象日を指定して下さい。全薬剤を対象とするにチェックを付けでおくと、定期処方の処理を行っていない分も含めて、対象日の処方データが表示されます。さらに、処方日に7日分のように入力されている場合は、7日投与分のみ対象にチェックを付加すると、入力データの回数日数が7の分が対象になります。

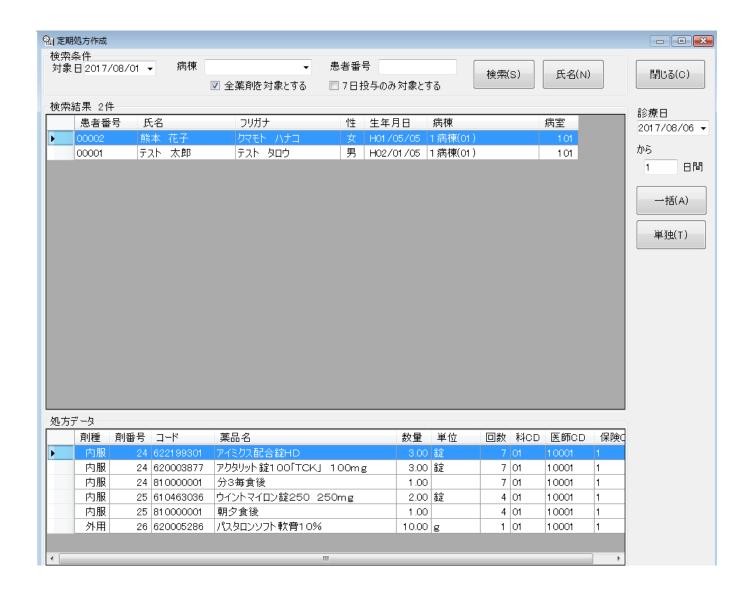
対象日のデータが表示されたら、診療日と期間を指定します。

定期処方7日分を、処方日に1回作成する場合は、診療日を次回の処方日にします。

定期処方7日分を、処方日から毎日1回ずつ7日分作成する場合は、診療日を次回の処方日にし、7日間に変更します。

指定が終わったら、個人単位で送信する場合は、患者を選択(クリックして反転)し、単独をクリックします。

一括をクリックすると、検索閣下で表示されているデータ全てを送信します。

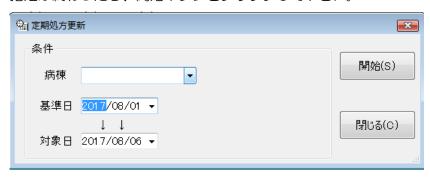


定期処方の更新

定期処方の編集を行っていると、編集を行った日付が古くなり、日付の管理が難しくなります。 そのため、編集を行った定期処方のデータを、最新の定期処方日のデータ(ORCA で取得後のデータ) に更新する業務です。

定期処方の編集を行った日付を基準日に、そのデータを利用して、対象日の処方を定期処方に更新します。

指定が終わったら、開始ボタンをクリックして下さい。



ORCA の入院診療データー括作成

ORCA の日次統計から実行します。表示されない場合は、システム管理で設定が必要です。 診療年月日を指定して実行して下さい。自動的に診療データが作成されます。



エラーに関して

本システムは、十分なテストのもとに出荷しておりますが、想定しないケースでエラーが発生することもあります。万一エラーが発生した場合は、そのエラーメッセージや行っていた操作等を記録して、お問い合わせ下さい。内容をお聞きし、対応を行います。

最新バージョンの提供

最新のバージョンを確認する場合は、ヘルプメニューのバージョンアップ確認をクリックします。

最新のバージョンが提供されていない場合は、次の表示があります。



最新のバージョンが提供されている場合は、更新確認の画面が表示されますので、必要時は、はいをクリックします。



その他

機能の追加等に関しては、随時受け付けております。内容によって、別途有料で対応の場合もありますが、検討して対応をご連絡します。

以下余白